マルニ通信 vol.19

H30.2.2発行

【安藤忠雄展】

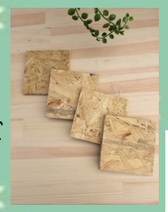
昨年秋より国立新美術館で長期開催されていた建築家、安藤忠雄展を見てきました。独学で学び建築へ挑戦し続けた彼の軌跡と、彼の描く未来への展望を描いた展示は訪れる誰もがそのスケールの大きさに圧倒されます。安易に妥協する心は微塵もなく、そこにあるのは極限までの「挑戦」と「努力」と「工夫」でした。彼のその場にしかできない、そこに息づく建築は住む人を温かく包みこんでいきます。代表作である大阪府の「光の教会」が原寸大の展示となっていました。実際に実現できなかったガラスを取り外して光を取り入れるという事を、ここで再現をしていました。「道は一つではない」というメッセージ、五感で感じる建築は人を包み、励まし、記憶として永遠に心の中に生き続けていくあたたかさがあります。個展を見終え、時として上手くいかずともあきらめずに走り続けていれば、思いもよらぬ形で夢は叶うものだと励まされました

小田部　敏也

MARUNI　NEWS

マルニマルシェ開催中！

毎月第２.４土曜日に事務所前にて、マルシェをイメージした空間で建築端材の無料配布を行っております。
そのままお使いいただけるコースターや消臭効果のあるヒノキの木屑などもあります。
午前10時～午後2時
▽同時開催　午前10時～12時
『あったかリフォーム相談会』
窓や玄関ﾄﾞｱをプチリフォームするだけでも家のあたたかさは変わります。
プロに無料でご相談いただけます！



3/3(土)・4(日)内覧会開催！

ハートフルタウン駒生にて内覧会を開催します！
大工さん手作りの造作食器棚、スキップフロアの子供部屋、ボウルやタイルをお施主様がとことん選んだ洗面台など見どころたっぷりです！詳細は追って公開します！

フォロワー募集中！

マルニホーム　@marunihome

★建心会紹介★

上田木工所
▽名前　上田純一
▽年齢　48歳
▽趣味　バスケットボール
▽最近気になること
　老眼(最近なりかけているので…汗)
▽紹介
和室の建具や障子など作っている建具やさんです。穏やかな性格で丁寧に作業をします。
女性にかこまれた女系家族だそうです！

まるにん四方山話

「人材登用」　の話　4

商鞅（しょうおう）の話をもう少し。

多大な功績をあげ得意の絶頂であった商鞅でしたが、こうした改革は当然多くの敵をつくりました。そうした様子を心配した腹心から、孝公が存命の今のうちに引退して他国へ移ることを勧められますが「私にはまだまだこの国でやることがあるのだ」とこれを退けたといいます。

そんな中、最大の理解者であり後ろ盾であった**孝公（こうこう）が亡くなり**太子の**恵文王（けいぶんおう）**の治世に。（この時点で初めて秦の君主は王を名乗っているのですが時代の流れとはいえ秦がいかに強大になっていたかがわかります。）後ろ盾を失ったことで商鞅は、反対派により謀反の罪を着せられます。逃亡する道すがら宿に泊まろうとすると宿の主人は「**法により旅券のない方は御泊めできません**」と断られてしまいます。自身の定めた法でこんな事になるとは何とも皮肉なものです。結局、何とか領地に戻り挙兵するものの破れ、処刑されてしまいます。しかし、商鞅の作った法制度はそのまま受け継がれ、秦の国力はますます強大なものとなっていき中華統一を果たします。さらに後の**漢王朝**へと引き継がれていきます。

小田部　正人

ゆとり女子の日常

気づくと年が明けてから早くも１か月が過ぎている！！(驚)
年末は音楽で締めくくり、年明けは音楽で幕を開けました！つまりカウントダウンを音楽フェスで過ごしましたー！！！
日付が変わる瞬間、大好きなバンドと過ごせたので今年はいい年になる気しかしません(^o^)！(笑)音楽をたくさん聴いて楽しい１年にしようと思います！！

柳田美穂

花逍遙

蝋梅（ロウバイ）

毎日寒い日が続きますね！　ちょっとでも春を感じたい！と鹿沼市上永野の「蝋梅の里」に行ってきました。
4000坪の園内には約500本、4種の蝋梅が植えられていて、甘い香りが漂っていました。
山間にあり、山里ののんびりした雰囲気で、お天気も良く暖かくてゆっくりお散歩をしたり、丘の上にはコーヒーや甘酒を出してくれるお店もあり、そこで日向ぼっこをしたりとゆったりとした時間を過ごしました。
ところで、上の写真の蝋梅に「日本一の巨木」の立て看板がありました。確かに他の木より幹や枝が立派ですが・・。本当？

上永野はそばの里でもあります。
「嵯峨」というお店でお蕎麦をいただきました。

松林　里衣子

藤原道真

梅はまだ寒さが残る初春
一番に花を咲かせる花です。
東風(こち)の春風を
梅は感じて寒風の中
花を開きます。

小田部　久子